

令和5年10月3日

大分バス株式会社

路線バス（乗合バス）の上限運賃変更認可申請について

大分バス株式会社は、令和5年10月3日（火）、国土交通省九州運輸局に乗合バス運賃の上限運賃変更認可申請を行いました。

申請理由および申請概要は以下の通りです。ご利用のお客様におかれましては、何卒事情をご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 申請理由

当社の乗合バス事業は、平成6年3月の運賃改定以降、消費税の引き上げによるものを除き、約30年の長期にわたり現行運賃を維持し、その間業務の効率化を図りつつ、公共交通機関としての使命を果たすべく、取り組んでまいりました。

この間、少子化や過疎化に伴う人口減少と、モータリゼーションの更なる進展による利用者減少に加えて、コロナ禍による移動需要の減退にも見舞われ、収入面で厳しい状況となっています。また、深刻な運転士不足を踏まえた、要員確保のための待遇改善に伴う人件費の増大や、燃料費等諸物価の高騰など、輸送費用も増加傾向にあります。このため、平成28年度以降、バス事業は赤字が続いています。

加えて安全対策強化のための投資や、車両の継続的な更新、脱炭素社会実現のため環境対策への投資などにも取り組んでいく必要があります。収支面で極めて厳しい事業環境が続くと予想されます。

このような状況下であっても、公共交通を営む事業者の使命として引き続き安全・安心・快適な輸送サービスを提供していくためには、運賃改定による収支改善が必要であると判断し、今般、上限運賃変更認可申請を行いました。

2. 申請概要

(1) 申請日 令和5年10月3日（火）

(2) 実施予定日 令和6年3月（認可後に改めてお知らせいたします）

(3) 申請対象路線 当社が運行する一般乗合バス路線

※大分市中心市街地循環バス「大分キャンバス」、由布市コミュニティバス、佐伯市コミュニティバスは対象外です。

(4) 上限運賃（※1）の平均改定率 25.88%

実施運賃（※2）は上限運賃より低額とする予定です。

（実際の平均改定率は18%程度を予定）

※1 上限運賃は、事業の経営に必要な原価に応じて算出される、バス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

※2 実施運賃は、上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から収受する運賃額です。

(5) 現行・申請運賃比較表

		現行運賃	申請上限運賃	実施運賃(予定)
対キロ区間制	基準賃率	34円60銭	45円80銭	—
	初乗運賃	150円	180円	180円
大分市内均一区間		170円	200円	200円
初乗運賃定期券(通勤1ヶ月)		6,300円	7,560円	7,560円
均一区間定期券(通勤1ヶ月)		7,140円	8,400円	8,400円

※現行運賃の基準賃率は、消費税率5%でのものです。

(6) 大分市中心部からの主要区間の運賃

バス停	片道運賃		通勤定期券(1ヶ月)	
	現行運賃	実施運賃(予定)	現行運賃	実施運賃(予定)
高城	250円	300円	10,500円	12,600円
アクロス入口	250	300	10,500	12,600
猪野	300	360	12,600	15,120
大分高校前	300	360	12,600	15,120
松が丘南	330	390	13,860	16,380
トキハわさだタウン	340	400	14,280	16,800
金の手	360	430	15,120	18,060
木の上	360	430	15,120	18,060
鶴崎	390	460	16,380	19,320
大学病院	430	520	18,060	21,840
富士見が丘グリーンプラザ	450	540	18,840	22,680
大南団地中央	490	580	20,280	24,180
戸次	550	640	22,440	26,340
けやき台4丁目	620	710	24,480	28,860
佐賀関	950	1,050	28,440	34,140

(7) 主な定期券の運賃

主な定期券	現行運賃	実施運賃(予定)
マルのり定期(通学6ヶ月)	61,000円	63,000円
マルのり定期(通学12ヶ月)※	—	122,000円
1016(トイロ)パス(通勤1ヶ月)	6,800円	8,000円

※マルのり定期(大分市内フリー通学定期券)に12ヶ月定期を新設し、年間では実質据え置き運賃とします。

実施運賃は現時点の予定であり、正式には上限運賃の認可後にお知らせいたします。

3. 収支状況および輸送人員

		輸送人員	収支状況
2021（R3）申請実績年度		6,978 千人	▲450,057 千円
2024（R6）平年度推計※	改定前	7,843 千人	▲465,806 千円
	改定後		▲83,520 千円

※運賃改定後（平年度推計）の収支状況は、申請上限運賃での推計値です。

4. これまでの経営合理化状況および今後の取り組み

当社はこれまで、不採算路線の合理化や車両更新期間延長による投資額の削減などの取り組みにより、経営改善に努めてまいりました。また最近では乗降センサーの導入により、利用状況に応じた細やかなダイヤの見直しを行うことで、一層の経費削減に取り組んでいます。

今後も、利用状況や生活様式の変化に応じた効率的なダイヤ編成や、先進技術を活用した業務の効率化などに引き続き取り組んでまいります。

5. 安全対策への取り組み

ドライブレコーダーを活用した、運転適性に応じた安全指導の実施による事故防止や、接客研修の実施による接客サービス向上、エコドライブの実施を通じた優しい運転の励行などに引き続き取り組んでまいります。また、ドライバー異常時対応システム（EDSS）搭載車両の拡大にも努めてまいります。さらに、健康起因事故防止のため、SAS検査、脳ドックの実施に引き続き取り組むなど、健康管理の厳正化を図ります。

6. サービス向上に向けた取り組み

大分市内6ヶ月フリー通学定期「マルのり定期」や、昼間帯の乗り放題定期「1016（トイロ）バス」の販売など、魅力ある商品提供に努めてまいりました。また、夏休み期間の乗り放題定期券「のるっちサマー定期」の販売や、春の定期券キャンペーンなど、利用促進に向けた取り組みも行っています。

お客様の利便向上策としては、全国共通交通系ICカード「nimoca」、バスの位置情報や到着時刻が検索できるバスロケーションシステム「バスどこ大分」を導入しています。「バスどこ大分」では、バス車内の混雑状況を確認できるサービスも提供しています。また、利用しやすい環境づくりのため、ノンステップバスの導入促進、液晶式運賃表示器の導入、大分駅前のりばへのデジタルサイネージの設置なども行ってまいりました。

引き続き、Maasアプリを始め、ICT技術を活用したデジタルチケットの造成、提供などを通して、サービス向上に取り組んでまいります。

今後も、深刻な運転士不足に対応するため、免許取得支援や支度金制度などで人材確保に取り組み、加えてバス車両の更新、環境対策など様々な課題に対応し、バス路線を維持継続できるよう、努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ	大分バス株式会社	バス事業本部	乗合営業部	乗合課
TEL 097-525-9882				